

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成28年4月7日(2016.4.7)

【公表番号】特表2015-509691(P2015-509691A)

【公表日】平成27年3月30日(2015.3.30)

【年通号数】公開・登録公報2015-021

【出願番号】特願2014-561170(P2014-561170)

【国際特許分類】

H 04 W 72/04 (2009.01)

H 04 W 92/20 (2009.01)

H 04 W 16/32 (2009.01)

【F I】

H 04 W	72/04	
H 04 W	92/20	1 1 0
H 04 W	16/32	

【手続補正書】

【提出日】平成28年2月12日(2016.2.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

スマートセル間の通信のために送信元スマートセルによって使用可能な方法であって、前記送信元スマートセルから送信先スマートセルへの無線伝送の情報属性を判定するステップであって、前記情報属性が、送るべき情報のレート、送るべき情報の量、またはそれらの組み合わせを含む、ステップと、

前記情報属性に基づいてチャネルの組から無線チャネルを選択するステップと、

前記選択された無線チャネル上で前記送信先スマートセルに前記無線伝送を送るステップとを含む方法。

【請求項2】

前記チャネルの組は、プロードキャストチャネル、同期チャネル、専用チャネル、ランダムアクセスチャネル、プリアンブル、PRACHプリアンブル、既存のチャネルの複製チャネル、およびマルチキャストチャネルのうちの少なくとも1つを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記チャネルの組は、前記送信元スマートセルのダウンリンクチャネル、前記送信元スマートセルのアップリンクチャネル、前記送信先スマートセルのダウンリンクチャネル、および前記送信先スマートセルのアップリンクチャネルのうちの少なくとも1つを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記送信元スマートセルの前記ダウンリンクチャネルはさらに、前記送信元スマートセルと前記送信元スマートセルによってサービスされるモバイルデバイスとの間の通信に使用される、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

前記情報属性は、前記無線伝送を1つの送信先スマートセルに送るべきかそれとも複数の送信先スマートセルに送るべきかを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 6】

前記無線伝送が、前記送信元スモールセルの負荷情報、前記送信元スモールセルによってサポートされる機能情報、前記送信元スモールセルの少なくとも1つのリソースを記述した情報、隣接するセルにおけるプライマリスクランブリングコード(PSC)の混同の表示、およびアラーム表示のうちの少なくとも1つを含む場合、前記無線伝送は、複数の送信先スモールセルに送られると判定される、請求項4に記載の方法。

【請求項 7】

前記無線伝送が、前記送信先スモールセルにおいて少なくとも1つのパラメータを変更することを求める要求、アクセス端末のハンドオーバを許可することを求める前記送信先スモールセルへの要求、指定されたチャネルを介して伝送を開始することの表示、前記送信先スモールセルの送信電力を変更することを求める要求、前記送信先スモールセルのアクセス制限またはアクセスモードを変更することを求める要求、および前記送信先スモールセルへのメッセージのうちの少なくとも1つを含む場合、無線伝送は、1つの送信先スモールセルに送られると判定される、請求項4に記載の方法。

【請求項 8】

前記情報属性は前記無線伝送の遅延感度を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 9】

前記無線チャネルを選択するステップにおいて、前記遅延感度に基づいて同期チャネル、ランダムアクセスチャネル、およびブロードキャストチャネルのうちの少なくとも1つが選択される、請求項8に記載の方法。

【請求項 10】

前記遅延感度は、前記無線伝送が即時のアクションを求める要求を含むかどうかに基づく、請求項8に記載の方法。

【請求項 11】

即時のアクションを求める前記要求は、アクセス端末のハンドオーバを許可することを求める前記送信先スモールセルへの要求、アラーム表示に応答することを求める前記送信先スモールセルへの要求、および別のスモールセルにメッセージを送ることを求める前記送信先スモールセルへの要求のうちの少なくとも1つを含む、請求項10に記載の方法。

【請求項 12】

前記送信先スモールセルから応答を受信するための第2の無線チャネルを前記チャネルの組から選択するステップと、

前記選択された第2の無線チャネルを介して前記送信先スモールセルからの前記応答をリッスンするステップとをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 13】

前記無線チャネルは、UMTS無線アクセス技法、LTE無線アクセス技法、CDMA無線アクセス技法、およびWiMax無線アクセス技法のうちの少なくとも1つをサポートする、請求項1に記載の方法。

【請求項 14】

送信元スモールセルから送信先スモールセルへの無線伝送の情報属性を判定するための手段であって、前記情報属性が、送るべき情報のレート、送るべき情報の量、またはそれらの組み合わせを含む、手段と、

前記情報属性に基づいて前記送信元スモールセルから前記送信先スモールセルへの無線伝送のための無線チャネルをチャネルの組から選択するための手段と、

前記無線チャネルを介して前記送信元スモールセルから無線伝送を受信するための手段とを備えるワイヤレス通信装置。

【請求項 15】

少なくとも1つのコンピュータに、

送信元スモールセルから送信先スモールセルへの無線伝送の情報属性を判定することであって、前記情報属性が、送るべき情報のレート、送るべき情報の量、またはそれらの組み合わせを含む、こと、

前記情報属性に基づいて前記送信元スモールセルから前記送信先スモールセルへの無線
伝送のための無線チャネルをチャネルの組から選択すること、および

前記無線チャネルを介して前記送信元スモールセルから無線伝送を受信すること
を行わせるためのコードを含む、コンピュータプログラム。